

編集後記

多くの皆様のご協力をいただき、敬心研究ジャーナル第3巻第1号をお届けすることが出来ました。今回は数本の論文が、査読途中で辞退されたり投稿取り消しなどもありましたが、最終的に17本（敬心研究プロジェクト報告を含めて19本）の論文等が掲載されています。この敬心研究ジャーナルには、コンスタントに20本以上の投稿があり、査読などを経て13～4本以上の論文が掲載されており、論文誌としての社会的使命は果たされているのではないかと思います。

特に今回は、国立富山大学名誉教授で日本福祉教育専門学校の校長の大谷修先生に、ご専門の領域での「危険な次亜塩素酸ナトリウムと適切な消毒」というタイトルで、巻頭論文をお願いしました。対人援助機関で働く人々を養成する私たちは、消毒については無関心ではられません。その意味で、大変解りやすい総説論文をお書きいただきとても感謝しております。

社会の状況を見ると、某大統領のおかげもあり様々な社会的な問題点が浮かび上がってきています。ある意味では、とても重要な研究テーマが続々と顕在化しているともいえるでしょう。その意味では、研究論文としてまとめる時間がない場合でも、気が付いた論点に関してエッセイのような形ででも、（出来れば、学生の皆さんとも討議をしながら、それらの意見を含む形で）見解をまとめておくのはとても大切なところだと思います。本誌はその意味では、内容も方法もかなり自由な雑誌ですので、是非ご投稿いただければ幸いです。

沢山の皆様の温かい声に感謝しつつ（編集長 川廷 宗之）

研究の語義は、「研ぎ澄まし究めること」（Wikipedia）とあります。その研ぎ澄まし究めた成果を公表する一手段『敬心・研究ジャーナル』を選択し投稿いただいた執筆者各位、そして多くの関係各位のお力添えによって、無事第3巻第1号をお届けすることができ、感謝と共に心より安堵しております。

原稿の内容や種類によりますが、研究倫理専門委員会による審査を経る研究では、倫理専門委員との最初の研ぎ澄ましの中、私自身も多くの学びをさせていただきました。原著論文などは、最終の研ぎ澄まし工程として、査読原稿が受理に至るまで、著者と査読委員の間に入らせていただき、時には何度にも渡る確認（ご助言・ご指摘、確認…）によって、より論文が磨かれ、時には編集委員にもお力添えいただき、論文が受理、校了に至った際は、心より安堵しました。

本誌編集事務局を担当して1年をむかえましたが、事務局の主担当としては今号までとなります。次号からは主担当を補佐することとなりますが、慣れぬ事務局へ様々なご教示、時には相談にのってくださった編集委員、査読委員各位に加え、研究倫理専門委員の先生方、そして投稿をいただいた執筆者各位に、改めて感謝申し上げます。今後も陰ながらお手伝いさせていただき、より多くの論文執筆、投稿を心よりお待ちしております。

（編集事務局担当 杉山 真理）

— 「敬心・研究ジャーナル」 学校法人敬心学園 編集委員会（2019. 4. 1 現在） —

委員長	川廷 宗之	（職業教育研究開発センター、大妻女子大学名誉教授）
委員	行成裕一郎、松永 繁	（日本福祉教育専門学校）
	有本 邦洋、阿部 英人	（日本リハビリテーション専門学校）
	町田 志樹、浜田 智哉	（臨床福祉専門学校）
	木下 美聡、天野 陽介	（日本医学柔整鍼灸専門学校）
	鈴木八重子、水引 貴子	（日本児童教育専門学校）
事務局	杉山 真理	（職業教育研究開発センター）
	藤井 日向	（職業教育研究開発センター）

〈執筆者連絡先一覧〉

危険な次亜塩素酸ナトリウムと適切な消毒

国立大学法人 富山大学名誉教授、学校法人 敬心学園
日本福祉教育専門学校校長 大谷 修
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-3
E-mail: ohtani@nipkku.ac.jp

神道系保育所・幼稚園等における保育・教育理念の特色

— 全国神社保育団体連合会の九州ブロックにおける加盟
園を事例として —
郡山女子大学短期大学部 安部 高太郎
〒963-8503 福島県郡山市開成3-25-2
E-mail: hkkateiron@gmail.com

姿勢が最大発声時の呼吸補助筋の筋活動に及ぼす影響

医療法人社団 鶴友会 鶴田病院 小田原 守
〒869-1106 熊本県熊本市東区保田窪本町10-112
E-mail: no22010818@gmail.com

介護療養型医療施設における誤嚥性肺炎発症の関連因子の検討

医療法人悠紀会悠紀会病院リハビリテーション科 郡山 大介
〒865-0011 熊本県玉名市小田1063

介護福祉士養成課程を持つ専門学校における学生の学習継続の困難に関する調査研究

学校法人敬心学園 日本福祉教育専門学校 松永 繁
〒171-0033 東京都豊島区高田3-6-15
E-mail: matsunaga@nipkku.ac.jp

立憲主義国家における国際人権保障の可能性

— ビジネスと人権に関する指導原則の実施をめぐる —
高松短期大学 秘書科 山口 明子

巨大企業による認知症者家族への損害賠償請求

— 後見人なしで模索してきた介護の逆転判決 —
日本社会事業大学社会福祉学部 梶原 洋生
〒204-8555 東京都清瀬市竹丘3-1-30

「大野君と杉山君」をもう一度

— さくらももこ氏の追悼に寄せて —
学校法人敬心学園 日本児童教育専門学校 水引 貴子
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-32-15
E-mail: tmizuhiki@jje.ac.jp

保育者をめざす学生のための教育マネジメント論

— 「教育経営」講義ノート(3) —
大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科 地域
保健学域 教育福祉学類 吉田 直哉
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1
E-mail: naoya_liberty@yahoo.co.jp

鍼灸師専門学校における暗記科目の成績を向上させる授業
方法の研究

— 運動が暗記科目のテスト得点に及ぼす影響についての
先行研究を踏まえて —
学校法人敬心学園 日本医学柔整鍼灸専門学校 稲垣 元
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-18-18
E-mail: inagaki@jusei-sinkyu.com

正倉院薬物を取り巻く世界 — 最終回 —

日本薬史学会・評議員・元(株)常磐植物化学研究所顧問
鳥越 泰義

即時効果を特色とした介護予防運動プログラムの有効性

— 肩編プログラム実施者の数値評価スケール (Numerical
Rating Scale) に焦点をあてて (その2) —
早稲田大学 非常勤講師 包國 友幸

「介護業務内容の分析及びその階層化に関する予備的研究1」

— 介護助手に焦点をあてて —
学校法人 佐野日本大学学園 佐野日本大学短期大学
総合キャリア教育学科 吉田 志保
〒327-0821 栃木県佐野市高萩町1297
E-mail: shiho.yoshida@sano-c.ac.jp

「介護業務内容の分析及びその階層化に関する予備的研究2」

～業務分析評価方法に焦点をあてて～
学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター 客員研究員
半田 仁
E-mail: researcher.handa.hitoshi@gmail.com

カトリック系保育所・幼稚園等における保育・教育理念の特色

— 日本カトリック幼児教育連盟の横浜教区 (神奈川・山
梨・長野・静岡) に着目して —
八戸学院大学短期大学部 鈴木 康弘
E-mail: yasumono@msn.com

刑務所等におけるソーシャルワークの業務課題とあるべき

姿についての研究 — 序論 —
学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター
島谷 綾郁
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6宇田川ビル6階
E-mail: shimaya@keishin-group.jp

「介護」業務の社会経済的意義

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター
川廷 宗之
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6宇田川ビル6階
E-mail: kawatei@keishin-group.jp

高等教育における「低意欲学生」の傾向把握と改善案の検
討・第2報

学校法人敬心学園 臨床福祉専門学校 町田 志樹
〒135-0043 東京都江東区塩浜2-22-10
E-mail: machida.rinshofukushi.pt@gmail.com

中途退学防止のための Hyper Q-U の活用

～学生のいい学びを目指して～
学校法人敬心学園 臨床福祉専門学校 土手 延恭
〒135-0043 東京都江東区塩浜2-22-10
E-mail: dote@rinshofukushi.ac.jp